



少数精鋭の技術力を武器に 中国地方の電気・通信業界で躍進中！

有限会社 川西電工

広島県東広島市八本松町大字飯田 2318-4
TEL 0824-28-1384 FAX 0824-28-1386
URL: <http://www.denko-k.co.jp>



代表取締役社長 川西 則行

電気設備工事をはじめ、通信設備・空調設備工事の設計・施工を手掛ける『川西電工』。広島県内を中心に5県を股にかけ、自慢のフットワークと技術力を武器に躍進を遂げている企業だ。本日はそんな同社を俳優の加納竜氏が訪問し、川西社長にインタビューを行った。

★★★

加納 社長は何歳のころに独立を？

川西 28歳のころでした。4年間の修業後の独立は、業界内では比較的早い方だったと思います。ちょうど今年、創業から10周年を迎えるのですよ。

加納 大きな節目の年ですね。この10年間は景気の起伏も激しかったですし、それを乗り越えてこられただけでもすごいと思います。

川西 今日までやってこられたのは、お客様に恵まれたからです。ありがたいことに、前職のころよりお付き合いのあった工務店さんが創業当時から支えて下さり、それを足がかりとして実績を積み重ねてくることができました。お客様の増加に伴って従業員も抱えるようになり、彼らのためにきちんと環境を整えようと組織の法人化も行ったのです。

加納 ではお仕事の内容についてお聞かせ下さい。

川西 電気に関わることなら何でも手掛けています。マンションやビルも多いですが、現在メインとなっているのは一般住宅の配線工事ですね。それと並行してエアコンなどの空調・換気設備やオール電化の工事なども引き受けています。最

近ではLAN配線やアンテナの取り付けなど、通信関連の工事も増えてきました。加納 電気関係をご専門とされていながら、通信工事も手掛けられるというのは企業としての強みでもありますね。

川西 ええ。これからは通信分野が伸びてくるだろうと思って、数年前から力を入れてきたのです。お陰で「今までは電気工事と通信工事を別々に頼まなければいけなかったのが、一手に任せられる」とお客様からもご好評を戴いています。

加納 エリアは広島県内が中心ですか。

川西 広島県内はもちろん、岡山・山口・鳥取・島根まで中国地方の5県全てをカバーしています。携帯電話の基地局の工事なども手掛けていますので、守備範囲は広いのですよ。このフットワークの軽さが当社最大の特長です。

加納 では多くの職人さんを抱えておられるのでしょうか。

川西 いえ、当社は3名という少数精鋭体制で稼働しています。人と同じことをしては生き残っていきませんから、知恵と能力を振り絞って少人数で高品質・短納期を実現しているのです。

加納 よほどの技術力がないとできないことだと思います。その他、御社ならではの取り組みがあればお聞かせ下さい。

川西 当社では地域貢献活動の一環として卓球クラブ「KDTC (川西電工 Table

Tennis Club)」を運営し、週に3～4日、東広島市の小・中・高校生たちをはじめ地元の方々と一緒に汗を流しています。初心者から全国大会に出場する選手まで在籍しており、レベルも様々ですが、皆で和気あいあいと楽しんでいますよ。

加納 地域に密着した取り組みですね。最後に今後の展望を。

川西 今年を大きな区切りの年として、今後は事業の枝葉を伸ばしていきたいと考えています。しかし全てが中途半端になってはいけませんから、後進の育成に力を注ぎ、会社としての強固な体制を築いていきたいですね。そして揺るぎない芯を貫きながら『川西電工』ならではの道を邁進していこうと思います。

加納 陰ながら応援しています。

(2007年7月取材)



加納 竜

「一本気でとても男気のある川西社長。そのアグレッシブな精神を、是非とも若い世代に伝えていって下さいね！」



社長を中心に、技術力で勝負する『川西電工』の面々